

令和6年度 第2回学校運営協議会抄録

日時:令和6年12月12日(木)16:00～ 場所:本校 会議室

出席者:阿部(市内自治会長)、大岩(株式会社ドゥワソール)、岡村(玉野備南高校長)、小川(市生涯学習センター)、角田(後援会会長)、河内(市商工観光課)、高橋(保護者代表)、中島(中島工業株式会社)、藤原(玉野市適応指導教室)、三澤(日比中学校長)、事務局:教頭、事務長、教務課長

1. 開会(玉野備南高校長)

臥竜祭文化の部では、クラスで準備してきたことが発揮されており、生徒の成長を感じられた。展示もクオリティの高い作品が多く、見応えがあった。部活動では、ソフトテニス部が全国大会出場、秋季大会優勝、バスケットボール部が春季・秋季大会ともに準優勝、バドミントン部がBクラスで優勝という好成績をおさめ、生徒生活体験発表大会では、3年生の生徒が優勝するなど、生徒の頑張りが成果に現れた。学校運営協議会でも検討されてきた4修制について、令和7年度からスタートすることが決まり、体制づくりを準備しているところである。社会で持続的に活躍できる人材を育成するために、地域と連携した取組について学校運営協議委員の皆様アイデアをいただきたい。



2. 学校説明

教務課長より、令和7年度からの4修制をベースとしたカリキュラム、及び令和7年度入試の変更について説明があった。



3. 協議(一部を抜粋)

○本校の実態を踏まえた地域との連携について(グループ協議)

【委員 A】地元の会社の社長を招き、交流授業やグループディスカッションを行う。

【委員 B】生徒の希望に添った職業体験の実施。

【委員 C】部活動などを通しての地元の一般の人々との交流。

【委員 D】地元の人を招いてのグループディスカッション。企業を招いての進路指導。

【委員 E】町内会の方を招いて話を聴く機会を設ける。

【委員 F】卒業生を中心に、社会で活躍する人材をできるだけ多く招いてディスカッションを行う。

【委員 G】職場体験(実習)。午前中の時間を有効利用する。人材を求める企業は多い。

【委員 H】キャリア教育人材バンクを利用した玉野市主催のインターンシップ以外の職場体験。

【委員 I】SST(ソーシャルスキルトレーニング)の授業に地元の方を招いて、一緒にゲームなどを行う。

委員の方々の意見をもとに、次回さらに具現化していく。



4. 事務連絡

今後の予定について、第3回学校運営協議会は2月4日に開催予定、卒業式は3月3日に行う。

5. 閉会(角田学校運営協議会長挨拶)

学校運営協議会で学校を支えていきたい。熱心な協議に感謝。